

第1回 仙台市総合計画審議会議事概要

※この議事概要は、事務局の責任においてとりまとめた速報であり、事後に修正する可能性があります。なお、正式な議事録については、別途ホームページに掲載しますので、そちらをご覧ください。

日 時	平成21年10月21日（水） 16:30～18:30
会 場	仙台市役所 2階 第一委員会室
出席委員	足立委員、阿部一彦委員、阿部初子委員、石川委員、内田委員、大草委員、大滝委員、大村委員、岡本委員、菊地委員、小松委員、佐竹委員、菅井委員、鈴木勇治委員、鈴木由美委員、高野委員、西大立目委員、西澤委員、庭野委員、針生委員、樋口委員、増田委員、間庭委員、水野委員、宮原委員、柳生委員、柳井委員、山田委員〔28名〕
欠席委員	江成委員、小野田委員〔2名〕
仙 台 市	市長、企画市民局長、企画市民局理事、企画市民局次長、総合政策部長、総合計画課長
次 第	1 開会 2 委嘱状交付 3 市長あいさつ 4 委員紹介 5 会長及び副会長選出 6 会長及び副会長あいさつ 7 諮問 8 議事 9 閉会
配付資料	資料1 仙台市総合計画審議会委員名簿 資料2 地方自治法第2条第4項、仙台市議会の議決事件に関する条例第2条及び仙台市総合計画審議会条例 資料3 仙台市総合計画諮問書（写） 資料4 仙台市総合計画審議会の運営について（案） 資料5 審議会日程（案） 資料6 21世紀都市・仙台—仙台市基本構想 資料7 仙台21プラン—仙台市基本計画 資料8 新総合計画策定に関する基礎的なデータ等 資料9 仙台市基本計画（仙台21プラン）の策定後の状況 資料10 平成21年度仙台市施策目標調査（市民アンケート）報告書 資料11 有識者・団体等ヒアリング結果報告書 追加資料 仙台市都市ビジョン

会議の概要

○委嘱状交付

- ・市長から出席委員 28 名に委嘱状を交付した。

○会長及び副会長選出

- ・会長に大村委員、副会長に宮原委員が選出された。

○諮問

- ・市長から大村会長に対して基本構想及び基本計画について諮問した。

○議事

<説明>

- ・事務局から配布資料を基に「審議会の運営に関する事項について」及び「仙台市を取り巻く現状について」の説明を行った。

<主な意見等>

- ・行政や民間企業などの活動では補いきれないことをNPO、NGO等の団体が行っていることが多い。したがって、市の施策の中で何が不足しているかを見ようとすると、NPO等がどんなことで働いているのかを見るのが有効と考える。
 - ・市民アンケートなどでは、施策を細かくやっているものに注文が多い傾向にある。今後、施策を行うに当たって、アンケートで不満が出ているものにだけ資源を投入すれば良いわけではないので、市民の意見をどのように取り込んでいくかの判断が重要なのではないか。
 - ・現在の基本計画（仙台 21 プラン）について、何がどこまで出来ており、どこに課題があり、次のステップで何に取り組む必要があるか、少なくとも市の問題意識がどこにあるかを示すべきである。
- 第2回の審議会には、市としてどういう課題認識を持っているのか、基本構想を議論するにあたっての、主要な課題について示していきたい。
- ・市民アンケートに答えていただけなかった方々の考えを吸い上げることにについて、市としてはどのように考えているか。
- 属性別に見た場合、例えば仕事をされて忙しい方などについては回答率が低い傾向にあることから、グループインタビューなどで考えを把握していくことも考えたい。
- ・国の政策が大きく変化する状況にあり、また宮城県の総合計画というものもあるが、財政的に絡むことも多く、それらとのすりあわせをどのように行うのか。
- 国の方向、県の方向については事務局としても注視していき、本市の施策に関わるようなものがあれば、今後の審議会等の中で報告していきたい。
- ・市民アンケートと別に、市に寄せられる要望、苦情などがあるはずであり、そちらの方が市民の生の声として捉えられると考えている。
 - ・類似している都市と比較して、仙台がどういうポジションや状況にあるかということをデータの面からもわかれば、市民アンケートも深く解釈しやすくなると思う。